



平成28年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年4月27日

上場会社名 株式会社ノバレーゼ 上場取引所 東
 コード番号 2128 URL <http://www.novarese.co.jp/corp/ir/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)荻野洋基
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)増山晃年 (TEL)03(5524)1122
 四半期報告書提出予定日 平成28年5月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第1四半期の連結業績(平成28年1月1日～平成28年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第1四半期	2,934	2.6	△332	—	△360	—	△294	—
27年12月期第1四半期	2,859	△7.7	△392	—	△391	—	△267	—

(注) 包括利益 28年12月期第1四半期 △298百万円(—%) 27年12月期第1四半期 △271百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第1四半期	△28.61	—
27年12月期第1四半期	△26.04	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年12月期第1四半期	13,651	6,373	46.7
27年12月期	14,234	6,826	48.0

(参考) 自己資本 28年12月期第1四半期 6,373百万円 27年12月期 6,826百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	15.0	—	15.0	30.0
28年12月期	—	—	—	—	—
28年12月期(予想)	—	15.0	—	15.0	30.0

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年12月期の連結業績予想(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,450	2.5	250	△23.0	246	△23.8	100	—	9.72
通期	16,900	2.9	1,780	5.2	1,780	4.2	1,150	50.7	111.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年12月期1Q	10,717,200株	27年12月期	10,717,200株
28年12月期1Q	430,610株	27年12月期	430,610株
28年12月期1Q	10,286,590株	27年12月期1Q	10,286,600株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、【添付資料】3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足資料の入手方法について)

決算補足資料は平成28年4月27日に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成28年1月1日～平成28年3月31日)におけるわが国経済は、企業収益や設備投資に改善の傾向が見られ、また、雇用情勢の改善や消費者物価が緩やかに上昇するなど、政府の各種政策の効果により緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、新興国や資源保有国の景気下振れなど海外景気の不確実性の高まりが顕在化してきており先行きは不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループにおきましては、「Rock Your Life 世の中に元気を与え続ける会社でありたい」との経営理念のもと、重点施策について取り組みを行ってまいりました。

新たな施策としては、潜在顧客層への当社ブランドの認知度向上および結婚式自体の価値の訴求による顧客発掘を目的として、女性向けウェブマガジン「TREE」(ツリー)を創刊いたしました。婚姻件数が減少し、かつ披露宴や挙式をしない「ナシ婚」層の若者が増えるなか、結婚式の魅力をウェブマガジンとして発信することで、潜在顧客を開拓し、すそ野拡大を図ります。また、婚礼衣裳部門におきましては、英国プリンセス愛用の「テンパリー・ロンドン」やハリウッドスターはじめNYセレブご用達の「キャロリーナ・ヘレナ」など海外人気ドレスブランドの2016年秋冬コレクション12型を平成28年3月より当社ドレスショップ「NOVARESE」全店においてレンタル・販売を開始いたしました。

ブライダル事業における店舗展開については、平成25年12月に開業した「辻家庭園」(石川県金沢市)敷地内に、昨今増加している親族や友人のみなど少人数でも高品質な披露宴が行える専用の婚礼施設を「辻家庭園別邸」(石川県金沢市)として平成28年4月に開業いたしました。また、来期以降のオープンに向けたゲストハウス候補地の選定を進めるなど、さらなる今後の事業エリア拡大に向け検討を重ねてまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の受注組数は、858組(前年同期比4.9%減)、受注残組数は2,212組(前年同期比8.5%減)と昨年度から引き続き苦戦を強いられ減少いたしました。売上高については2,934百万円(前年同期比2.6%増)となり、利益面では営業損失332百万円(前年同期は392百万円の営業損失)、経常損失360百万円(前年同期は391百万円の経常損失)となり親会社株主に帰属する四半期純損失は294百万円(前年同期は267百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

なお、当第1四半期連結会計期間末における当社グループが展開する店舗数は以下のとおりであります。

セグメント	ブライダル事業				レストラン 特化型事業
	ゲストハウス	中価格帯施設	ドレスショップ	提携施設	
国内	25	3	17	2	6
海外	—	—	—	—	3

セグメント別の状況は次のとおりであります。

(ブライダル事業)

ブライダル事業においては、前連結会計年度に開業した「アマンダンセイル」、「松山モノリス」および「郡山モノリス」の通期稼働により、売上高は2,641百万円(前年同期比3.1%増)、セグメント損失は20百万円(前年同期は50百万円のセグメント損失)となりました。

(レストラン特化型事業)

レストラン特化型事業においては、前連結会計年度に開業した「セラフィーナニューヨーク 松山大街道店」が通期で寄与しましたが、1店舗閉鎖の影響により売上高は293百万円(前年同期比1.2%減)、セグメント損失は31百万円(前年同期は78百万円のセグメント損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産総額は、13,651百万円となり、前連結会計年度末に比べ583百万円減少いたしました。主な要因は、現金及び預金が585百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債総額は、7,277百万円となり、前連結会計年度末に比べ130百万円減少いたしました。主な要因は、短期借入金が800百万円および前受金が380百万円それぞれ増加しましたが、法人税等の納付により未払法人税等が498百万円、長期借入金が277百万円、買掛金が110百万円および流動負債(その他)が387百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産総額は、6,373百万円となり、前連結会計年度末に比べ452百万円減少いたしました。主な要因は、利益剰余金が448百万円減少(親会社株主に帰属する四半期純損失の計上で294百万円の減少および前事業年度の期末配当の実施で154百万円の減少)したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年1月28日に公表いたしました第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)および「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更および少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間および前連結会計年度については、四半期連結財務諸表および連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,066,179	1,480,894
売掛金	273,764	204,473
商品	93,336	132,090
原材料及び貯蔵品	142,514	145,931
その他	283,219	377,843
流動資産合計	2,859,014	2,341,233
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,011,469	8,040,054
土地	1,075,994	1,075,994
建設仮勘定	16,657	14,649
その他(純額)	488,245	482,424
有形固定資産合計	9,592,367	9,613,122
無形固定資産	97,984	94,889
投資その他の資産		
差入保証金	857,561	804,992
その他	827,356	796,977
投資その他の資産合計	1,684,918	1,601,969
固定資産合計	11,375,270	11,309,981
資産合計	14,234,285	13,651,214
負債の部		
流動負債		
買掛金	614,508	504,020
短期借入金	1,100,000	1,900,000
1年内返済予定の長期借入金	955,198	901,365
未払法人税等	510,131	12,042
前受金	684,068	1,064,687
賞与引当金	112,936	37,718
その他	1,357,886	970,675
流動負債合計	5,334,728	5,390,509
固定負債		
長期借入金	1,525,858	1,301,761
資産除去債務	469,877	509,177
その他	77,578	76,346
固定負債合計	2,073,314	1,887,284
負債合計	7,408,043	7,277,794
純資産の部		
株主資本		
資本金	608,825	608,825
資本剰余金	468,373	468,373
利益剰余金	5,820,828	5,372,185
自己株式	△109,918	△109,918
株主資本合計	6,788,109	6,339,466
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	37,128	32,712
その他の包括利益累計額合計	37,128	32,712
非支配株主持分	1,004	1,241
純資産合計	6,826,242	6,373,420
負債純資産合計	14,234,285	13,651,214

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)
売上高	2,859,963	2,934,435
売上原価	1,488,701	1,483,685
売上総利益	1,371,262	1,450,750
販売費及び一般管理費	1,763,840	1,783,707
営業損失(△)	△392,578	△332,957
営業外収益		
受取利息	1,217	1,192
持分法による投資利益	4,118	—
その他	1,623	1,664
営業外収益合計	6,959	2,856
営業外費用		
支払利息	5,784	5,275
持分法による投資損失	—	25,514
その他	37	9
営業外費用合計	5,821	30,799
経常損失(△)	△391,440	△360,901
特別利益		
固定資産売却益	—	92
特別利益合計	—	92
特別損失		
固定資産除却損	3,770	2,403
特別損失合計	3,770	2,403
税金等調整前四半期純損失(△)	△395,211	△363,212
法人税、住民税及び事業税	2,716	7,933
法人税等調整額	△130,048	△77,040
法人税等合計	△127,331	△69,106
四半期純損失(△)	△267,879	△294,106
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△50	237
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△267,828	△294,343

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)
四半期純損失(△)	△267,879	△294,106
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△3,308	△4,416
その他の包括利益合計	△3,308	△4,416
四半期包括利益	△271,188	△298,522
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△271,137	△298,760
非支配株主に係る四半期包括利益	△50	237

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。